



ファーストロード ほんたく 始祖君主の円卓

始祖君主レオンが強大なる竜を征伐し、エーラムを混沌から解放した後、彼が行なったことは「志を同じくするものを集めること」であった。この時呼びかけに応じた仲間たちを核にレオンは自由騎士団を結成、大陸各地の混沌を征伐する——いわゆる秩序回復戦争に乗り出すこととなった。

レオンは名実共に自由騎士団の中心であり、リーダーであったが、彼自身は自分と仲間たちは平等であり、混沌を解放するひとりの騎士だ、と公言していた。

だからこそ、レオンは自由騎士団の本拠地に円卓を置いたのだろう。上も下も無い、円卓こそが彼の理想を表わしている。

この円卓に集ったのは、代々の自由騎士団の中心となったロードたちだ。レオンが健在であったころは、その呼びかけにいち早く応じた者たちであり、彼がいなくなった後はレオンの遺志を真摯に受け継ぐものたちがここに集った。彼らは尊敬を込めて、円卓の騎士と呼ばれる。

歴史をひもとけば、レオンを兄のように慕った“傷だらけの”ハインリヒ、単騎で巨人の軍団と相打った“巨人殲滅者”ゲラルド、大陸中央部を解放し、その後非業の死を遂げた“聖女”セレリアなど、名だたる英雄ばかりが円卓の騎士にあげられる。

円卓は秩序回復戦争の終了と共に解散され、今では円卓の騎士は存在しない。

だが、彼らの武具は残されている。

レオンが円卓を置いた当時、彼はそこに集った12人の騎士たちに武具を与えた。この武具はそれぞれ固有の素晴らしい力を持ち、騎士たちを大いに助けたという。一説に拠れば、すべての武具にレオンの聖印の一部が込められているとも言われている。

代々の円卓の騎士はこの武具を受け継

ぎ、混沌との戦いを繰り広げた。

円卓解散、及びその後の大乱でこれら円卓の武具の多くは行方不明となり、またいくつかは大国の宝物庫に嚴重に保管されることとなった。

だが、今もなお戦場で活躍する円卓の武具は存在する。

かの武具を持つものこそ、始祖君主の志を継ぐものなのだ——。

●解説

あなたの国には、円卓の武具のひとつである「星辰の剣」が存在している。

その剣がなぜこの国にあるのかは自由に設定してよい。代々この剣を受け継いできたのか、たまたまこの剣を手に入れたのか、それともどこかから譲り受けたのか。いずれにせよ、始祖君主レオンが授けたという剣はあなたの手元にあるのだ。

●効果

星辰の剣を所持し、装備・使用できる。

データは右を参照すること。

▼代償

星辰の剣を装備したロードは、弱者を守る戦いから逃亡できない。

▼解除

星辰の剣を破壊、強奪など、何らかの形で失った場合、この伝説は効果を失う。

また、星辰の剣を装備したロードが弱者を守る戦いから逃亡した場合、剣はロードを主とは認めず、装備できなくなる。GMはなんらかの効果で再び装備できるようになる、としてもよい。

せいしん けん 星辰の剣

種別：軽武器（長剣）

重量：6

装備部位：メイン/サブ

技能：〈軽武器〉命中修正：-1

攻撃力：〈武器〉【筋力】+5

行動修正：-1 移動修正：0

射程：0Sq ガード値：4

効果：振るたびに星のようなきらめきが走る、美しい長剣。

視界内の単体がダメージロールを行なう直前に使用する。そのダメージに+10し、天運を1点消費すること。ただし対象とひとつ以上の誓いを共有していなければならない。

この武器はロードにのみ装備可能。

